

平成25年度 三条市総合学習部 活動報告

部 長 田 辺 豊（飯田小学校）

1 活動方針

会員相互が緊密な連携、協力の下に、研究実践を通して課題の解決に努め、市の教育の発展に寄与するとともに、会員の資質向上に資する。

2 活動内容

(1) 5月 8日 正副部長会

研修の運営について確認



(2) 5月14日 総会及び部会

活動計画についての話し合い

伝承と残存している資料の両面から見ることの大切さを知りました。

(3) 6月21日 第1回研修会

「三条学」 講師：羽賀 吉昭 様

（諸橋轍次記念館 館長）

・三条市の歴史について（講義）

「三条市清掃センター」 施設見学



(4) 9月25日 第2回研修会

「教育課程伝達講習会」 嶋田 美和子 部員 、 佐藤 康子 部員

「米粉料理体験（蒸しケーキ作り）」 講師：庭月庵悟空 指導員 様

大きな窓から作業の様子を見ることができました。



米粉は思っていたよりも、扱いやすくいろいろな料理に生かされます。



出来上がった米粉の蒸しケーキ。ふっくら。それでいてももちもち！

3 成果と課題

- ・第1回目の研修では、小学生が「三条祭りの由来」、「風合戦の由来」など、地域にあることやものを学習する際に、どのような視点で取り組むと興味を持てるかを教えていただいた。
- ・新しくなった清掃センターが、児童の見学に適していることが分かり、有意義であった。
- ・第2回目の研修では、いろいろな料理に米粉が利用できることが分かり、驚きの声が上がった。米粉に日本のこれからの食料としての可能性を感じた。米作りの活動は、総合的な学習と社会科とを関連させて学習を展開させることで、広がりのある活動や学びを得ることができると実感できた。
- ・市の取組である小中一貫教育を視野に入れて、中学校と連携した研修内容を検討していく必要がある。